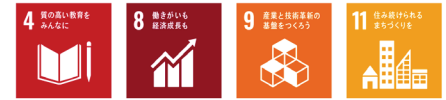


拠点プロジェクトの構成図

拠点名称 紀南オープンフィールド構想によるみどりのアントレプレナー共創拠点



ビジョン

紀南地域における農業・教育・農村社会の変革からはじまる
マインドチェンジによる若者が集い将来像を自由に描ける
オープンフィールドとアントレプレナー共創拠点の形成

- ・紀南地域における急速な人口減少と農業生産基盤の脆弱化
- ・国際情勢の不安定化による食料安全保障強化の必要性
- ・農林水産物輸出拡大の実行戦略

- ・デジタル田園都市構想
- ・農林水産省「スマート農業推進総合パッケージ」によるスマート農業の現場実装の加速化
- ・地域ニーズに応える産学官連携を通じたリカレント教育プラットフォーム構築支援事業

「プロジェクト」の活動範囲

ターゲット

- 常に最新技術が導入され新たな仕事が創出され続ける開かれた **農業の場**
- 開かれた紀南地域に魅力を感じ、国内外で活躍できる若者が集う **教育の場**
- 将来像に向けてオープンイノベーションが展開される **農村社会**

研究開発課題 ①



柑橘等のフードチェーンにおける**遠隔・自動化農業技術**の構築

リーダー
三重大学大学院生物資源学研究所教授
岡島 賢治

研究開発課題 ②



紀南地域をフィールドとする**DX人材教育体制・手法**の構築

リーダー
三重大学教育学部 教授
内田 秀昭

研究開発課題 ③



オープンフィールドを実現するための**情報通信技術**の構築

リーダー
三重大学大学院工学研究所教授
森 香津夫

研究開発課題 ④



オープンマインド化により新たなつながりを実感できる**地域コミュニティ**の再構築

リーダー
京都大学地球環境学堂 准教授
鬼塚 健一郎

研究開発課題 ⑤



アントレプレナー意識を醸成する**集いの場の創出と地域魅力の発信**

リーダー
三重大学大学院地域イノベーション学研究所准教授
加藤 貴也